

Nuendo 5 機能表

・(NEK)と書かれた機能は、オプションパッケージ「Nuendo 5 Expansion Kit」をインストールした場合のみご利用頂けます。

○ = 対応 - = 非対応(非搭載)	
製品情報	Mac OS X / Windows
	Version 5.0
	通常版/アカデミック版
基本仕様	
システム、および CPU タイプ/スピードなど	動作環境参照
デュアル/クワッドコア CPU	○
デュアル CPU	○
ハイパースレッディング (Intel)	○*1
プロテクション方式	USB-eLicenser(USBドングル)
プロジェクト互換 (開けるプロジェクトの種類とグレード)・ソフトの種類、グレードによって搭載しない機能は有効の状態で開きます*	Nuendo 4 / 3 / 2 / 1、Cubase 5/4、Cubase SX3/2、Cubase Studio 5/4、Cubase SL 3/2、Cubase Essential 5/4、Cubase SE 3、Cubase AI 5/4、Cubase LE 4(cpr)
AI Functions (要 Steinberg / Yamaha 対応ハードウェア) *1ハードウェア毎に Extension / Driver が必要でま	○
オーディオデバイス	Core Audio ○ / ASIO / Direct X ○
ダイレクト・モニタリング・レコーディング (要対応デバイス)	- ○
プロジェクト設定	
フォーミュラート	23.97fps, 24fps, 24.97fps, 25fps, 29.97fps, 30fps, 30fps/dfps, 59.97fps, 60fps
ディスプレイ フォーマット	小断/細断、秒、タイムコード、サンプリング、タイムリニア、小断/細断/ニア、ユーザー定義
ディスプレイ オフセット	○
小数数オフセット	○
プロジェクト サンプリレート (max)	384kHz(最高)
ビット数 (録音)	16bit/24bit/32bit float
録音ファイル形式	Wave, WAV Extensive ○ Broadcast Wave ○ Wave 64 ○ AIFF ○
パン Law 設定	-6dB/-4.5dB/-3dB/0dB /等しいV/Pカー
プロジェクトインポート	
AAF	○
AES31	○
OpenTL	○
OMF	○
SMF (Type0/1)	○
MusicXML	○ (NEK)
トラックアーカイブ	○
テンポトラック	○
Sequelプロジェクト	○
EDL CMX3600 (Bcavファイルのみ)	○
プロジェクトエクスポート	
AAF	○
AES31	○
OpenTL	○
OMF	○
SMF (Type0/1)	○
MusicXML	○ (NEK)
オーディオミックスダウン	○
選択トラック、選択サイクルマーカー	○
テンポトラック	○
EDL CMX3600 (Bcavファイルのみ)	○
トラックタイプ	
オーディオトラック	無制限
FXチャンネルトラック (FXリターン/オフセット)	64
フォルダトラック	○
グループチャンネルトラック	256
MIDIトラック	無制限
インストールメントトラック	無制限
マーカートラック	○
アレンジメントトラック	○
移動トラック	○
ルーラートラック	○
テンポトラック	○
拍子トラック	○
サムネイル表示対応ビデオトラック	○
アドゥットリッド	無制限
プロジェクト ロジカルエディター	
Wave64	○
MPEG Layer 3 (mp3)	○
MPEG Layer 2 (mp2)	○
Ogg Vorbis	○
Windows Media Audio	- ○
Windows Media Video	- ○

○ = 対応 - = 非対応(非搭載)	
製品情報	Mac OS X / Windows
	Version 5.0
	通常版/アカデミック版
トランスポート/同期/リモートオートメーション	
LTC/VITCへの同期 (NUENDO SyncStationが必要)	○
Sony 9-Pinトランスポートデバイス/パネルx2	○
ノーマル録音モード	標準 / マージ / 置き換え
サイクル録音モード	ミックス(MIDI) ○ 上書き(MIDI) ○ 最終デバイスを保存 ○ スタック1 ○ スタック2 ○
同期	MIDI クロック ○(送信のみ) MIDI タイムコード ○ MIDI マシンコントロール ○ VST System Link ○ ReWire2.0 ○
タイムワープ	○
シャトルスピード、スラップ	○
オートメーション	オーディオ、グループ、プラグインのオートメーション ○ オートメーション パネル ○ モード
	タッチフェーダー ○ オートラッチ ○ クロスオーバー ○ トリム ○
	サスペンド ○ オートメーションパス ○ プレビュー ○ スナップショット ○ ジョイン ○ オートメーショントラックの表示 ○ ライン (直線) / 放物線 / サイン波 / 三角波 / 矩形波 ○
オートメーションライン	○
イベントのグループ化	○
リモート	一般リモートデバイス ○ Steinberg
	CC121 ○ Houston ○ Euphonix
	System-5 Hybrid ○ System-5 MC, MC ○ Artist Series ○
	Apple
	Apple Remote ○
	Mackie
	HUI ○ Baby HUI ○ Mackie Control ○ CM Automation
	Motor Mix ○ JLCooper
	CS-10 ○ MCS-3000 ○ Radikal
	SAC-2k ○ Roland
	MCRB ○ Tascam
	US-428 ○ DM-24 (HUI) ○ Yamaha
	O1X/O1V/O1V96 v2/O2R96 v2/O11000 v2/DM2000/DM2000 v2
オーディオ	
作成できるチャンネルタイプ	モノ ○ ステレオ (スプリット) ○ ステレオ (インターリーブ) ○ n.ch (スプリット) ○ n.ch (インターリーブ) ○
インポートフォーマット	AIFF ○ AIFC ○ Wave ○ Broadcast Wave ○ ACIDized Wave ○ REX1/2 ○ Sound Designer II ○ Wave64 ○ MPEG Layer 3 (mp3) ○ MPEG Layer 2 (mp2) ○ Ogg Vorbis ○ Windows Media Audio ○ Windows Media Video ○

○ = 対応 - = 非対応(非搭載)	
製品情報	Mac OS X / Windows
	Version 5.0
	通常版/アカデミック版
エクスポートオーディオファイル	AIFF ○ AIFC ○ Wave ○ Broadcast Wave ○ Wave64 ○ MPEG Layer 3 (mp3) ○ Ogg Vorbis ○ Windows Media Audio ○
エクスポートオーディオ用バス/チャンネル	アウトプットバス ○ オーディオ/VSTi/FX/ReWire/グループチャンネル ○
オフラインプロセス	エンベロープ/フェードイン/フェードアウト/ゲイン/クリップボードデータのマーキング/イースト/リバー/マラカス/倍相反転/ピッチシフト/DC オフセットの除去/リサンプル/リバー/無音化/左右チャンネルを入れ替え/タイムストレッチ/プラグイン エフェクト対応
オフライン編集のリストリ	オーディオ プロセス ○ プラグイン プロセス ○
リアルタイム機能 (プロジェクトウィンドウ上)	ピッチシフト ○ タイムストレッチ ○
ピッチシフト アルゴリズム	MPEX4+リアルタイム
タイムストレッチ アルゴリズム	MPEX4+リアルタイム
オーディオ編集/処理	
ヒットポイント機能	ヒットポイントの検出 ○ ヒットポイントからオーディオスライスを作成 ○ ヒットポイントからグループクオンタイズを作成 ○ ヒットポイントからマーカーを作成 ○ ヒットポイント位置でオーディオイベントを分割 ○ ヒットポイントの除去 ○
オーディオワープ	○
VarAudio	○
オーディオ機能	ヒットポイントからワープタブを作成 ○ オーディオをクオンタイズ ○ タイムストレッチ/トランスポートをフリーズ ○ オーディオストレッチをキャンセル ○ 無音部分の検出 ○ イベント/選択範囲からリジョンを作成 ○ リジョンをイベントに置き換え ○ ループ範囲からオーディオイベントを作成 ○ イベントからテンポを設定 ○ 脚譜をつめる ○ テンポに合わせてタイムストレッチ ○ 重複するイベントを削除 ○
ボリューム エンベロープ	○
オート フェード/オート クロスフェード	○
クロスフェード エディター	○
サンプル エディター(サンプル単位のダイレクト波形編集)	○
オーディオ プール(オーディオデータ管理)	○
VST サウンド	
メディアAPI	○
	詳細検索 ○ タグエディター ○
トラック プリセット	○
VST3 プリセット	○
ミキサー	
内部演算処理	32bit float (浮動小数点演算)
ミキサー数	3
トラック間のタイミングを完全補正	○
VST ミキサー表示モード	エクステンディッド モード ○ ワイド/ナロー モード ○
インプットバス	○
アウトプットバス	○
インプット/アウトプット数 (オーディオ デバイスの入出力端子にアサインできるバス数)	256
外部インストールメント (外部音源を VST ミキサーにルーティングする機能)	○
外部FX (アウトボードを VST ミキサーのインサート エフェクト スロットにルーティングする機能)	○
インプット トリム(-48.2dB~+48.2dB)/倍相反転	○
パン	デュアル/コンバイン/バランス ○
インサート エフェクト	8インサート ○ プリフェーダー 8インサート ○ ポストフェーダー 2インサート ○
グループチャンネル	256
FX センド スロット (プリ/ポスト切替可) /ch	8
FX チャンネル (FX リターン)	64
マスターエフェクト	プリフェーダー 8インサート ○ ポストフェーダー 2インサート ○
チャンネル EQ	○ (フィルター-特性選択可能)
フリー ルーティング	○
バス レコーディング	○
エフェクトのドラッグ&ドロップによるコピー、移動	○

動作環境

Macintosh	<ul style="list-style-type: none"> OS: Mac OS X 10.5.8 / 10.6 CPU: Intel Core (Intel Core Duo 以上を推奨) RAM: 1 GB 以上 HDD: 4 GB 以上の空き容量 QuickTime X / OpenGL 1.2 (OpenGL 2.0 を推奨) をサポートしたビデオカード ディスプレイ: 1280 x 800 ピクセル以上 -フルカラー- オーディオ デバイス: Core Audio 対応デバイス DVD-ROMドライブ USB 端子: USB-eLicenser (コピープロテクトキー) 接続用 インターネット接続環境: ライセンスアクティベーション、ユーザー登録等
Windows	<ul style="list-style-type: none"> OS: Windows XP Professional (SP2 以降) / Windows XP Home Edition (SP2 以降) / Windows Vista (32/64bit 版) / Windows 7 (32/64bit 版) CPU: Pentium/Atom 2 GHz 以上 (Dual Coreプロセッサ推奨) RAM: 1 GB 以上 HDD: 4 GB 以上の空き容量 QuickTime X / OpenGL 1.2 (OpenGL 2.0 を推奨) をサポートしたビデオカード ディスプレイ: 1280 x 800 ピクセル以上 -フルカラー- オーディオ デバイス: Direct X またはASIO 対応デバイス (ASIO対応デバイスが強く推奨) DVD-ROMドライブ USB 端子: USB-eLicenser (コピープロテクトキー) 接続用 インターネット接続環境: ライセンスアクティベーション、ユーザー登録等 各種のNuendo 5 64bit version はWindows Vista とWindows 7 の64bit 版をネイティブサポート

上記の動作環境または推奨環境を満たしている場合でも、すべてのコンピューターにおける動作を保証するものではありません。オーディオ録音と再生トラック数、同時起動できるソフトウェア音源の数と同時発音数、プラグイン エフェクトの数などのパフォーマンスはコンピューターの機能によって異なります。ハードウェアのメモリを拡張せず、メインメモリと共有するタイプのコンピューターではご利用できない場合があります。オーディオ モニタリングにおける遅延(レイテンシー)を最小限まで使用可能なASIO (Windows) / CoreAudio (Mac) 対応オーディオ デバイスが必要です。*1 製品に同梱されているUSB-eLicenser (コピープロテクション デバイス) は1 つです。Windows 版とMac OS X 版を同時に起動することはできません。

MySteinbergについて

Steinberg製品のユーザー登録、登録製品の管理、および住所変更を含む個人情報等の管理等を行うための、Webを使ったシステムです。製品ご購入前のお客様もアカウント登録をしてメールアドレスのご購読をいただくことが可能です。

MySteinbergのページ
<https://www.steinberg.net/jp/mysteinberg.html>

よりご登録いただきます。
 ※その他製品のユーザー登録に関する詳細は、下記URLをご確認ください。
<http://steinbergverup.yamaha.co.jp/support/index.html>

Steinberg製品の機能や取扱については、最寄りの特約店または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへお問合せください。

お客様コミュニケーションセンター

Steinberg・コンピューターミュージックご相談窓口

ナビダイヤル **0570-016-808**

※携帯電話、PHS、IP電話からは、TEL.053-460-5270

受付時間:月曜～金曜 10:00～18:00/土曜 10:00～17:00 (日曜・祝日・センター指定休日を除く)

<http://www.yamaha.co.jp/support/steinberg/index.html>

輸入・販売元、ご購入に関するお問い合わせ先

ヤマハ株式会社

国内営業本部 EKB・LM営業部 営業推進室

〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11 TEL.03-5488-5430



Nuendoに関するお問合せやご相談などは、専門知識が豊富な Advanced Nuendo Dealerまで。Advanced Nuendo Dealer 一覧は下記Steinberg WEB日本語サイトをご覧ください。

Steinberg WEB 日本語サイト <http://japan.steinberg.net/>

- * 記載の製品名、会社名及びロゴ等は各社の商標もしくは登録商標です。
- * 従前に付属のマニュアルをよくお読みの上、ご使用ください。
- * 掲載製品の最新OSへの対応状況や動作環境、各種アップデートなどは、<http://japan.steinberg.net/>にてご確認ください。
- * 仕様 / デザイン / 価格等は予告なく変更することがあります。

輸入・販売元、ご購入に関するお問い合わせ先

ヤマハ株式会社

国内営業本部 EKB・LM営業部 営業推進室

〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11 TEL.03-5488-5430



このカタログは無塩漂白用 (ECF) パルプを使用し、大豆油インキで印刷しております。

2010年5月作成 [カタログコード LSW1005](#)



NUENDO 5

Advanced Post, Live and Audio Production System

The way you work.

限られた時間の中で、最良のパフォーマンスと高いクリエイティビティを。
 そんなプロフェッショナルのニーズに応えるためには、煩雑な操作を排した、
 スムーズでストレスフリーなオペレーション環境が必要です。

Nuendo 5は、さらに進化した編集機能、高いデータ互換性、そして
 Vari Audio (ピッチ補正機能) やREVerence (コンボリューションリバーブ) などの革新的な新機能により、
 新世代と呼ぶにふさわしい柔軟で快適なワークフローを実現。

オーディオポストプロダクション、スタジオプロダクション、ライブレコーディングやサラウンドプロジェクト制作など、
 あらゆるフィールドで、圧倒的なアドバンテージを提供します。

プロフェッショナルのために磨き抜かれた、最高峰のオーディオプロダクションシステム、Nuendo 5。
 その自由なクリエイティビティと比類なきパワーを体験すれば、もう他の選択肢はありません。

“The way you work. Nuendo 5.”

▶ NUENDO 5

作業効率と快適性、そして互換性をさらに高め、新世代の革新的な
 オーディオ制作環境を実現。オーディオポストプロダクション、レコーディング、
 ミキシング、サラウンドプロジェクトのための最高峰ソフトウェア。

5 points of NUENDO 5

1. Integrated Toolset for ADR and New Video Engine

- マーカートラックを32トラックまで使用可能
- CMX3600 EDLファイルをインポート可能
- ダイアログレコーディング時にクリック音の挿入が可能
- Video Engineを一新。さらに快適なビデオ再生環境
- 強力なPitch修正機能を装備したVari Audio搭載

2. Advanced Media Management

- 複数のイベントを一括管理できるClip Package機能搭載
- 卓越した操作性で定評のmedia Bay機能がさらに進化
- 簡単な操作でMulti-MonoファイルをInterleavedファイルに変換可能

3. World-class Mixing Experience

- 複数のアウトプットへの出力が可能なルーティング機能
- Wave Meter機能によりミキサーウィンドウに波形表示が可能
- 個別トラックを一括書き出し可能なAutomated Batch Export機能搭載
- 定評のAutomation機能がさらにパワフルに進化

4. Next Generation Surround Panner V5 and Plug-ins

- さらに強化された Surround Panner
- リアルタイムにピッチ変更ができ、オートメーションに書き込み可能なPitch Driver
- 世界初のVST3対応コンボリューションリバーブ

5. Made for Live Recording

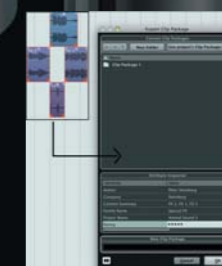
- オールトラックアーミング機能搭載
- 録音可能時間を拡大表示するウィンドウ
- 別ドライブへのバックアップが容易なバックアッププロジェクト機能



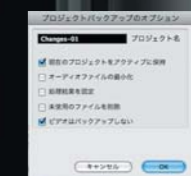
VariAudio ▶ p.4



Multi-Marker Track ▶ p.7



Clip Package ▶ p.7



Back Up Project ▶ p.7



Wave Meter ▶ p.8



Direct Routing ▶ p.8



Automated Batch Export ▶ p.9



New Video Engine ▶ p.10



REVerence ▶ p.11



Nuendo 5
 オープンプライス
 JAN : 4957812486262

Nuendo 5 アカデミック版
 オープンプライス
 JAN : 4957812486293



Nuendoは第一線のオーディオポスト、レコーディング、ミキシング、
 サラウンドプロジェクトで採用されています。



for Post Production

PPC 株式会社TYOテクニカルランチ 様 (東京)



for Recording

FLARE 株式会社フレア 様 (大阪)



for Sound Editor

土方裕雄 様 (東京)



for Film Dubbing Stage

松竹サウンドスタジオ 松竹株式会社 様 (神奈川)



for Live Recording

有限会社パブリックアドレス 様 (東京)

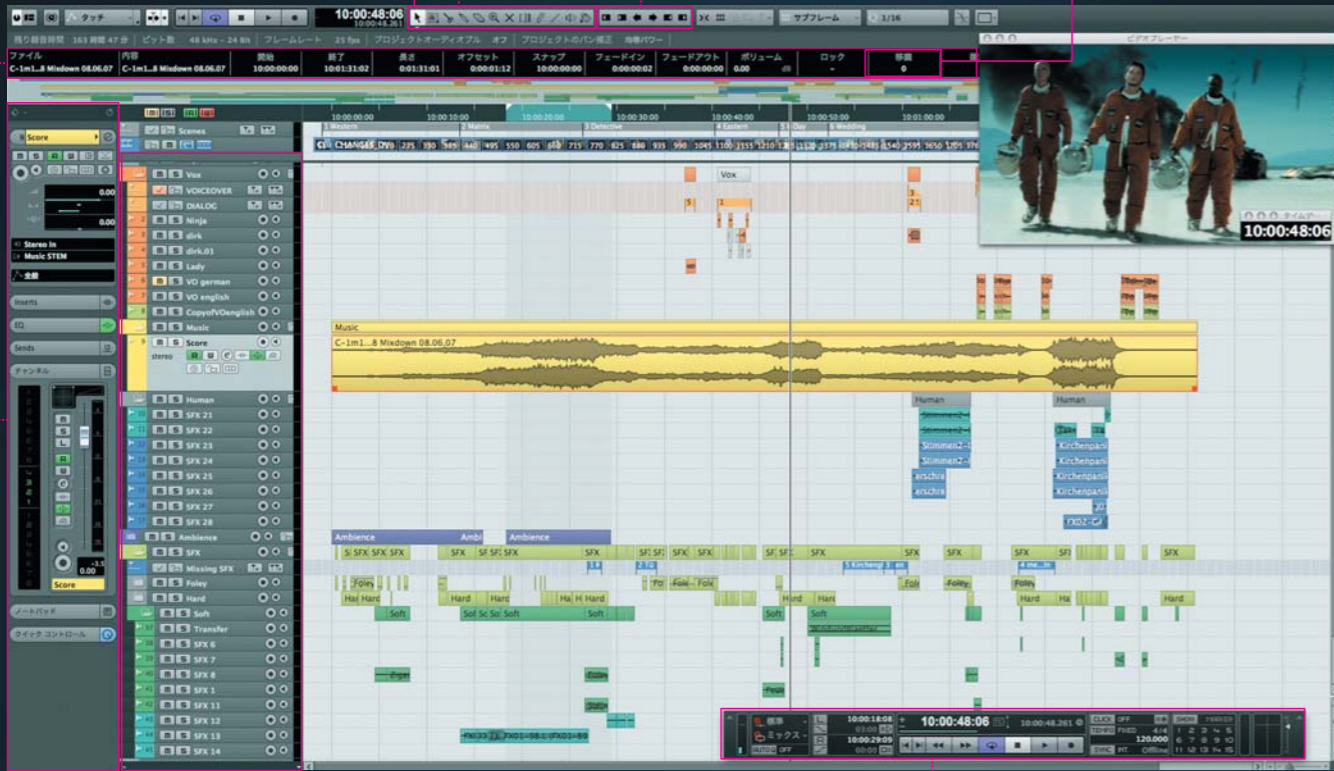
Project Window-1

作業の基本となるプロジェクト ウィンドウ。プロジェクト全体のオーバービューからオーディオ/MIDIトラック、アレンジやイベントの編集まで効率よく行えます。

イベント情報ライン
選択したイベントのほぼすべての情報を表示。このエリアにてオーディオのリアルタイム編集も可能。

プロジェクトウィンドウツール
マウスのポインタの機能を変更する為のツールパレット。ほぼすべてのEDITがリアルタイムで実施可能。

微調整パレット
選択したイベントを微調整する為のパレット。最短でサブフレーム単位で調整可能。



インスペクター
選択したトラックの情報を表示し、ほぼすべてのパラメータをコントロール可能。

トラック
オーディオ、MIDI、FX、ビデオ、グループ等を設定可能。

トランスポートパネル

VariAudio

ボーカル編集用にデザイン。微妙なティンバー修正から極端なロボットサウンドまで、ボーカルやサウンドのリアルタイム操作や修正が可能です。

ピッチ&ワープ モード
セグメントを動かすことでMIDI ノート感覚で編集できます。ピッチ移動は平均律単位 / 無段階のどちらでも可能。

セグメント モード
解析されたセグメントをニーズに合わせて分割 / 統合できます。

MIDIを抽出
MIDI ノートとピッチベンドデータに変換可能。オーディオのメロディを元にMIDIで更にアレンジやオーケストレーションを施せます。



セグメント
解析されたオーディオ信号は、MIDIノートのように音程と音価単位でグラフィカル表示されます。マウスでドラッグすることで試聴しながら移動させることが可能です。

ピッチ曲線
厳密な音程の上下を曲線表示。傾きや揺れ具合の編集も可能。

ピッチとピッチ曲線のクオンタイズ
音程を平均律に合わせて細かいゆらぎを整えたり、スライダーで調整できます。

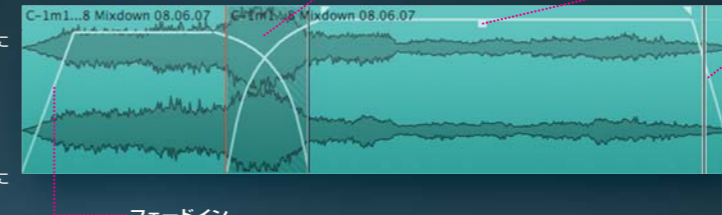
複数プロジェクトのオープン
Nuendoは複数のプロジェクトを同時にオープン可能。たとえば以前作成したプロジェクトの効果音や音楽のファイルをプロジェクト間でコピー&ペーストでき、スピーディーなワークフローを実現します。

Project Window-2 Edit/Time Stretch/Pitch

タイムストレッチ & ピッチチェンジがリアルタイム処理可能。試聴しながら作業が行えます。

タイムストレッチ
マウスの動作のみでリアルタイムに操作可能。

ピッチチェンジ
マウスの動作のみでリアルタイムに操作可能。



重なっているイベントのクロスフェード
この部分をクリックして上記のクロスフェードウィンドウをオープン。

イベントゲイン
イベントの音量をマウスひとつでリアルタイムに変更可能。

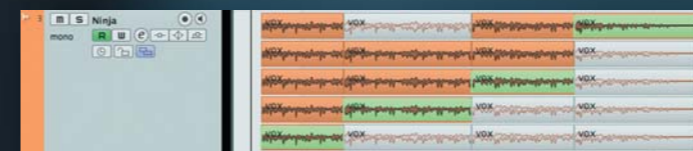
フェードアウト



ボリュームエンベロープ編集
プロジェクト ウィンドウ上でオーディオイベントのフェード情報をリアルタイム編集。

編集コマンド
オーディオポストの分野で頻繁に使用される操作を編集コマンド化。

- イベントの頭に整列
 - イベントの頭に整列 (コピー)
 - イベントの終わりに整列
 - イベントの終わりに整列 (コピー)
 - イベントの頭にイベントの終わりを移動
 - イベントの頭にイベントの終わりを移動 (コピー)
 - イベントの終わりにイベントの頭を移動
 - イベントの終わりにイベントの頭を移動 (コピー)
 - イベントの頭をカーソル位置に移動
 - イベントの頭をカーソル位置に移動 (コピー)
 - イベントの終わりをカーソル位置に移動
 - イベントの終わりをカーソル位置に移動 (コピー)
- カットヘッド
 - カットテール
 - 範囲を次のイベントに移動
 - 範囲を前のイベントに移動
 - 範囲を次のイベントまで拡大
 - 範囲を前のイベントまで拡大



スタック レコーディング (レーン表示)
任意のパートをリピートさせながらテイクを重ねてレコーディングをする機能。テイク分のパートがスタック表示され、気に入った部分を選んで1つのパートに組み直す事が可能。

Audio Warp

オーディオファイル内のタイムストレッチやテンポ変更等、インテリジェントな波形編集機能を搭載。



フリーワープ
オーディオ情報の位置と長さを微調整。スタートポイントやエンドポイントを若干前後させたい時に便利な機能。音の合わせ込みや、動く対象への効果音の合わせ込み、さらにアフレコされたダイアログのリップシンクの合わせ込みまで多彩な用途に柔軟に対応。検聴しながらリアルタイムに処理が可能。

テンポ変更
オーディオファイルにテンポ情報を割り当てると、プロジェクトのテンポ情報に合わせて、リアルタイムにタイムストレッチが適用されます。



タイムワープ
エディット画面上で波形を見ながらテンポ編集が行えます。特定のテンポがない環境音やライブ演奏のレコーディングデータ等にテンポを関連付ける場合に便利です。



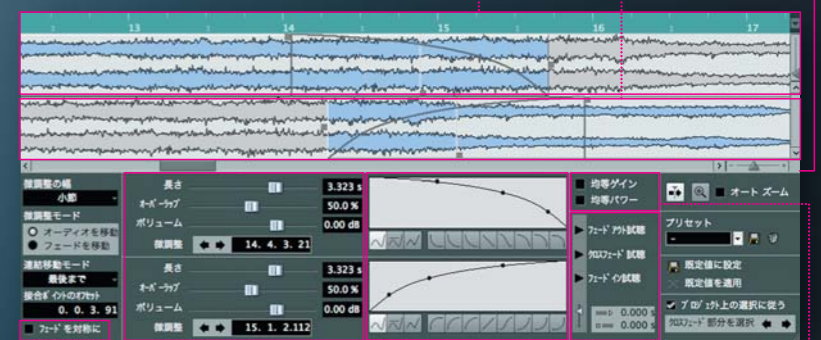
ヒットポイントとオーディオスライス
オーディオデータのアタック部分を自動検出(ヒットポイント)し、スライスすることでテンポ変更をしたり、グループを抽出できます(グループはMIDI & オーディオデータ適用可)。

Cross Fade Window

クロスフェードに関する多彩なパラメータを装備し、きめ細やかな設定が行えます。

高機能なクロスフェードエディタがさらに強化。左右非対称のフェードの分離、チェーンモードの追加、視聴用のキーコマンドとグループ化したイベントを一緒にクロスフェード可能に。

上部レイヤー 下部レイヤー



フェードの微調整
細かな微調整が可能で、より綿密なフェードを構築可能。

フェードポイントの試聴
各フェードの状態を独立して試聴可能。

フェードカーブ
フェードカーブを自在にデザイン。

フェードイン/アウトカーブ
パターン調整

MediaBay

検索対象ドライブ、フォルダを設定できるファイル・マネージメント機能。メタ情報とGUI上のプレイバック機能を使用した効率良いファイル検索が可能。

Nuendoの強力なファイル管理ツールであるMediaBayは、ユーザーインターフェイスのグラフィックデザインを一新。使い勝手がより向上しました。改良されたプレビューワーにより、イベントの予備視聴が可能。イベントの一部を選択して、プロジェクトへのドラッグが行えます。



ブラウザ
検索対象メディアを
フォルダ単位でon/off可能

ビューアー
●フィルター セクションと検索結果リストを表示
●詳細検索モードも搭載

属性インスペクター
選択したファイルの属性
情報を編集可能

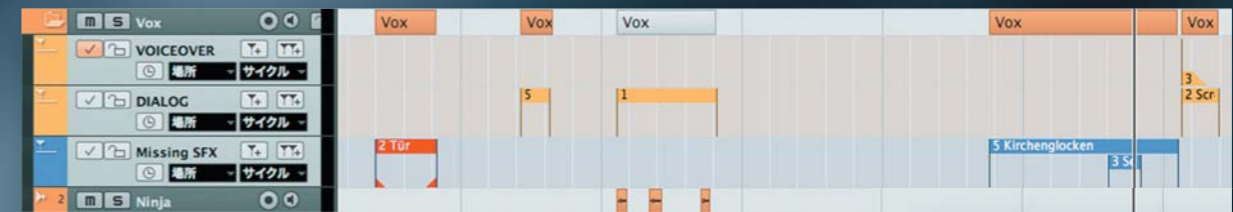
選択ファイルの一部のみを
ドラッグ&ドロップ可能

プレビュー
選択ファイルをプレビュー

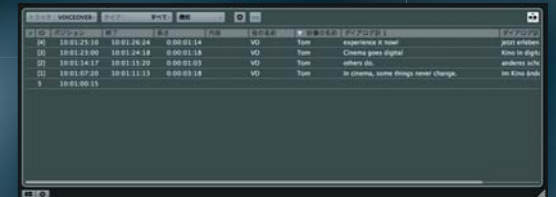
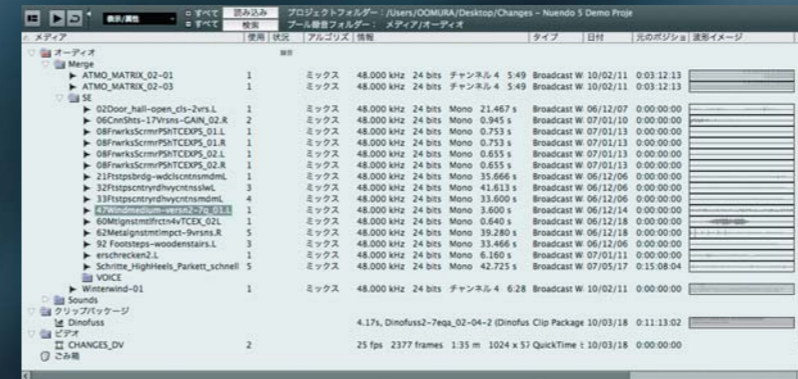
- 扱えるメディアの種類
- オーディオファイル
 - MIDIファイル
 - MIDIループ
 - トラックプリセット
 - VSTプラグインプリセット
 - ビデオファイル
 - プロジェクトファイル
 - クリップパッケージ

効果音などのタイプ別に合わせたウィンドウの複数オープンが可能。

CMX3600 EDL Import, Multi-Marker Track



Nuendo 5では、最大32トラックのマーカートラックを使用して、レコーディングしたテイクを総合的に抽出し、管理可能。すべてのマーカートラックはマーカウィンドウ内でソートやフィルタリングが行え、プロジェクトのオーバービューの維持に役立ちます。またNuendo 5は、ビデオエディターが提供するCMX3600 EDLの読み込みも可能です。



マーカウィンドウ

Pool Window

オーディオ/ビデオファイルを一括管理。

プールウィンドウは、プロジェクトで使用しているオーディオ/ビデオファイルを一括して管理可能なウィンドウ。使い勝手にあわせてフォルダなどを作成することも可能。ファイルの読み込み、ファイルフォーマットの変換、名称の変更等を行うことができ、直感的なコントロールで、プールウィンドウからエディットウィンドウへ、ファイルのドラッグ&ドロップも可能です。

Others

Multi-mono to Interleaved File Convert

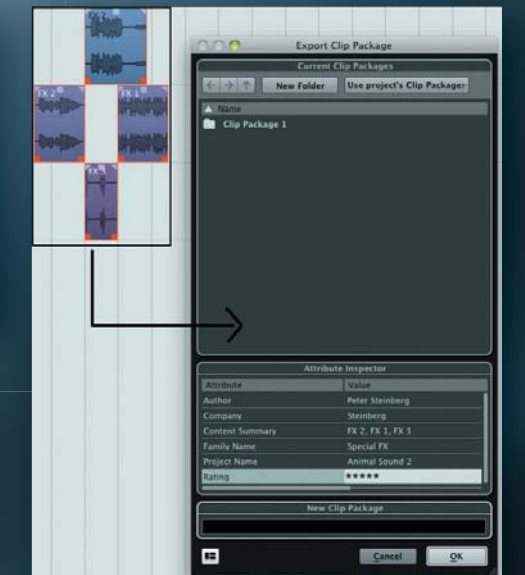


ProToolsのマルチモノトラックを簡単にインターリーブファイルに変換可能。Nuendo 5で効率的に作業することができます。もちろんオーディオ素材に含まれる編集やフェードは維持されます。インターリーブのトラックやファイルを分割し、複数のマルチモノトラックを作成可能。

Back Up Project Clip Package



すべてのプロジェクトを、予備ハードドライブにバックアップ可能。ユーザーの貴重なレコーディングを保護するため複数のパラメーターも含めてバックアップできます。



クリップパッケージは、オーディオクリップのクラスターを1つのクリップパッケージファイルとして管理できる機能。プロジェクト内の個々オーディオファイルの好きな組み合わせで選択し、後から使用できる便利なパッケージとして保存可能です。クリップパッケージは、プロジェクト内の別の場所に挿入したり、メディアペイにアーカイブしたり、また別のワークステーションに移植できます。

Mix Window-1

フリールーティング、バスレコーディング、エフェクトプラグインのサイドチェーン入力へのルーティングが可能な、高性能&高音質ミキサーエンジン。

インサートエフェクト 8インサート(GPRE, 2POST)に対応。ドラッグ&ドロップにてインサートしたプラグインのコピーと移動が可能。
 センド 8つのセンドに対応。FXチャンネル、グループ、アウトプットバスへのセンドが可能。



トリム・フェーズシフト
 入力段にて±48dBの範囲で調整可能なトリム、フェーズシフトスイッチを装備。

4Band EQ
 各チャンネルに4BandパラメトリックEQを装備。

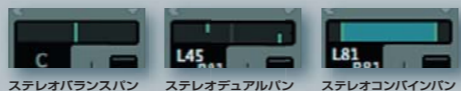
WAVE Meter



ミキサーウィンドウにオーディオイベントのウェーブフォームを直接表示できる「ウェーブメーター」を搭載。

3種類のステレオパンナー

各チャンネルごとに「バランスパン」「デュアルパン」「コンバインパン」を装備。



エフェクト・プラグインの移動&コピーに対応
 プラグインのインサート順番の変更、異なるチャンネルへの移動&コピーが簡単に行えます。

試聴 (Listen) モード

試聴モードを選択したチャンネル以外を指定した音量に設定する事が可能。メインミックスを薄く流しながら、特定のチャンネルの音を確認することができます。



Direct Routing

大規模なフィルムミキシングプロジェクト作業を行うプロフェッショナルのためにミキサー機能を強化。新たなルーティング機能では、チャンネルから複数のルーティング先へのアサイン設定が簡単に行えます。これを利用して、セッションの異なるミックスバージョンを一度に作成することも可能。必要に応じて、アップ/ダウンミキシングも完全にオートメーション化が行えます。

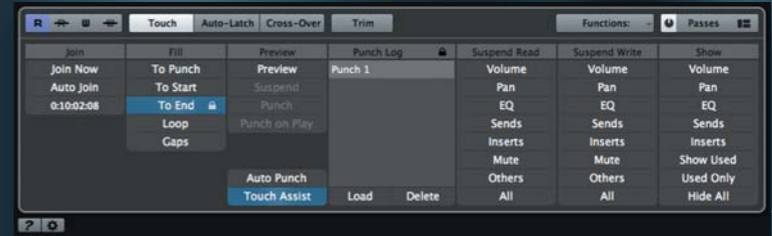


VST3 プラグイン・フォーマット
 ネイティブ・プラグインの実質的な業界標準として多くのDAWとサードパーティー・デベロッパーによって採用されているVST3フォーマットがバージョン3になりNuendo 4 から採用されました。

VST3には「ディテクト・サイレンス」によるCPUリソースの効率利用、オーディオトラックのチャンネル数に対してチャンネル数が動的に変化する「マルチダイナミックI/O」、サイドチェーン機能など、ワークフローの効率化、パフォーマンス向上を目的とした数々の新機能が搭載されました。

Mix Window-2 Automation Panel

Nuendoの卓越したオートメーションシステムは、強化されたバスシステムと動作します。これは、アンドゥツリーに反映され、様々なバスをリコールしたり比較したりすることによって、素材に最適なオートメーションマッチングを見つけることができます。



オートメーションパネル



オートメーションパス

Automated Batch Export



パッチエクスポートがオートメーション化。よりシンプルな操作で、コンティニューアス・オーディオファイルを一度に作成可能に。任意のシーンでも、あるいは別のDAWと共有するためのプロジェクトの全チャンネルでも、オートメーション化されたパッチエクスポート機能によって、ユーザー側の作業を必要としない様々な可能性を提供します。また、サイクルマーカーを使用すると、素材の複数のポジションを簡単にエクスポートすることができます。

Live Recording

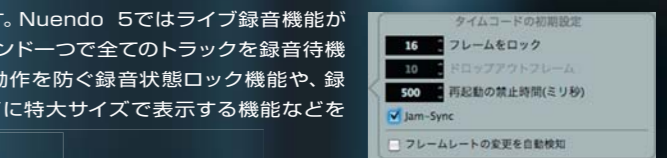
モバイルからインストール・システムのような大規模環境まで、高品位なレコーディング・システムを構築可能。



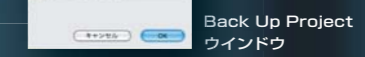
FireWireデバイスを使用した超小型モバイルセットアップから、MADI、EtherSound、Danteなど多彩なフォーマットのデジタルオーディオネットワークを活用した大規模セットアップまで、規模、予算に応じて柔軟にシステム構築が行えます。Nuendo 5ではライブ録音機能がさらに強化されており、キーコマンド一つで全てのトラックを録音待機状態にできる機能、録音中の誤動作を防ぐ録音状態ロック機能や、録音可能な残り時間をディスプレイに特大サイズで表示する機能などを装備しています。

196h 15min

最大録音時間表示ウィンドウ



Jam-Sync設定



Back Up Project ウィンドウ

Dante インターフェースカード Dante-MY16-AUD

輸入販売元希望小売価格
 ¥89,250 (本体価格 ¥85,000)



Audinate社が開発した先進のデジタルオーディオネットワーク「Dante」に対応したヤマハMini-YGDAIカード。

先進のデジタルオーディオネットワーク「Dante」に対応。48/96kHz、24bitの高音質・高解像度で、48kHz動作時=16IN/16OUT、96kHz動作時=8IN/8OUTを実現。最大4枚まで使用が可能です。標準で二重化(リダundant接続)にも対応。専用ソフトウェアにより、オーディオインターフェースを必要とせず、Windows/MacintoshのLANポートで音声の直接入出力が行えます。

Surround 最高12チャンネル (10.2サラウンド) オーディオバス対応。
サラウンド標準対応だからこそ搭載できた豊富な専用機能がサラウンド・オーディオ制作を強力にバックアップ。

Surround Panner V5

サラウンドパンナーが圧倒的な進化を遂げSurround Panner V5へ。カメラのPANに合わせた部屋や環境のローテーションなど、サラウンドフィールド内の移動を見事に実現します。「イコールパワー・テクノロジー」によりサウンドのボリュームを変えることなく、信号をスピーカー上で移動させることができます。



サラウンドミキシングの効率を高め、クリエイティブなサウンドメイキングを可能にする先進的なVSTプラグインを多数搭載。



New Video Engine



新しいビデオエンジン: Nuendo5の新しいネイティブビデオエンジンは、QuickTimeをベースにしています。パフォーマンスが向上するだけでなく、FireWire経由のビデオのリアルタイムプレイングアウトがWindowsでも可能になりました。

Nuendo5で動作確認済みのビデオカード一覧

- グラフィックカード**
ATI Radeon (desktop)
・HD 2600, HD 3450, HD 3870, HD 4600, HD 4800, HD 4870, X 1900 Pro, X 1900 XT, 9600 AGP
NVIDIA GeForce (desktop)
・6500, 6600 GT, 6600LE, 7300 GT, 7300 GT, 7400 GT, 7600 GT, 7900 GT, 8500 GT, 8600 GT, 8600 GTS, 8800 GT, 8800 GTS, 9400 GT, 9500 GT, 9600 GT, 9800 GTX, GT 120, GTX 260, GTX 280, NX 8600 by MSI, Quadro FX 1400, Quadro NVS 290

- ビデオ出力カード**
AJA
・AJA Kona 3, AJA KONA LHi, AJA KONA LHe
Blackmagic
・BlackMagic Intensity PRO, BlackMagic Decklink, BlackMagic Decklink HD Extreme (PCI/PCIe), IEEE 1394 converters
・Terratec Cameo Convert, Canopus ADVC-110

写真はDeckLink HD Extrem™です。

A New Generation of Plug-Ins REVerence Convolution Reverb



REVerenceは、70以上のレスポンスを付属し、スピーカー、アナログギア、または想像し得るあらゆる自然な部屋やホールを、ステレオまたはサラウンドでエミュレート可能な、世界初のVST3コンボリューションリバーブプロセッサです。REVerenceは、SteinbergのVST3規格の利点をあますところなく活用しています。



Tunnel



Kitchen



Locker



Garage

Pitch Correct Plug-in



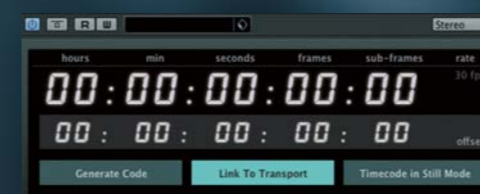
ボーカルや単音楽器のレコーディングで、イントネーションのコントロールやスケール修正が行えます。

Pitch Driver

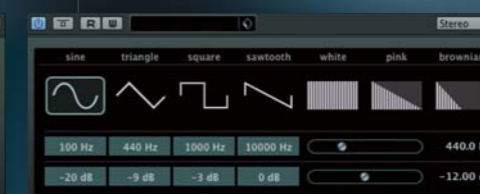


Pitch Driverは、ユニークなサウンドエフェクトが簡単に作成できるプラグインです。最大24セミトーンまでリアルタイムに変換することができ、直感的なユーザーインターフェイスによりスムーズに操作できます。

New Plug-in versions in VST3 format



SMPTE Generator



Test Generator

SMPTE Generator、Test Generatorなどの定評あるプラグインが、操作性を向上させる新しいグラフィックユーザーインターフェイスを搭載し、VST3フォーマットで使用可能になりました。

NUENDO SyncStation

ADVANCED SD/HD HARDWARE SYNCHRONIZER

オープンブライズ JAN : 4957812471749



Rear Panel

ビデオ、オーディオデバイスとのサンプル単位での正確な同期を約束するハードウェアシンクロナイザー。

●ビデオシンクに同期したワードクロック信号を生成、分配が可能
デジタル音楽制作環境やポストプロダクションの作業環境ではビデオデバイスやオーディオデバイス間の正確な同期が常に必要とされます。SyncStationはビデオシンクを受信し、それに同期したワードクロック信号を生成、4つのワードクロック出力ポートから分配が可能です。

●RS422、MIDIマシンコントロール (MMC) によるマシンコントロール機能
Sony9-Pin RS422プロトコル、MIDIマシンコントロール (MMC) の両方でマシンコントロールのコマンドメッセージを送受信可能。Nuendoからビデオ、オーディオデバイスを制御したり、外部コントローラーからのNuendoの制御が可能です。これによりマシンコントロールでのトラックアームやNuendoのパンチ機能を使用しVTRにインサート録音することも可能です。

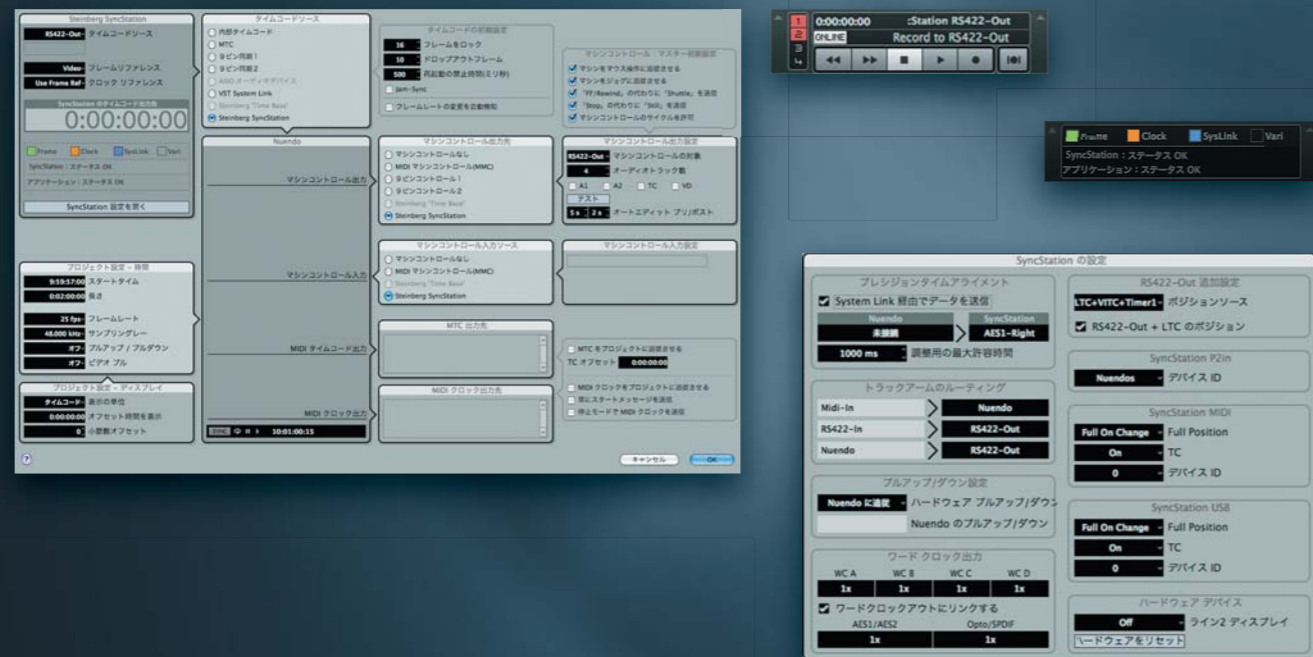
●多彩なタイムコード同期機能
SyncStationはタイムコードシンクロナイザーとしてLTC、MTCまたはRS422接続経由でタイムコードの受信、生成、送信が可能。他のコンピュータのワークステーション (DAW)、MIDIシーケンサー、オーディオやビデオのレコーダーなどは、SyncStationからの信号をマスタータイムコードとして利用できます。

●SyncStation用に拡張したSystemLink
SyncStationは仕様を拡張したSystemLinkプロトコルを使用。これにより、SyncStationはNuendoの操作ポジションを各フレームのエッジから相対的にサンプル単位で修正が行え、超高精度な同期を実現します。

●GPIO (汎用入出力) インターフェイス
SyncStationはGPIO (General Purpose Input/Output) インターフェイスを使っていわゆる「赤ランプ」の点灯や、パンチイン/アウト録音用スイッチなどの制御を行えます。

SyncStationは、以下のビデオ、オーディオデバイスと正確に同期できます。

- ・ビデオテープレコーダー (VTR)
- ・アナログテープマシン
- ・他のSteinbergシステム (SystemLink)
- ・他のデジタルオーディオワークステーション (DAW)
- ・マルチマシン同期システム
- ・ハウスシンクジェネレーター (ブラックバースト、Tri-Level)
- ・照明、オンラインインジケーター、録音用フットスイッチなど



MR 816 csx MR 816x

ADVANCED INTEGRATION DSP STUDIO

オープンブライズ JAN : 4957812397049 オープンブライズ JAN : 4957812396981



Rear Panel

MR 816x

ニアゼロレーテンシーモニタリング + DSPエフェクト、8chマイクプリ搭載
24bit/96kHz FireWire オーディオインターフェース

- 高品位マイクプリ"D-Pre"
ヘッドアンプ部にインバーテッドダーリントン回路を採用した、ディスクリート方式のClass-Aマイクプリアンプを8ch搭載。48Vファンタム電源、PAD (-26dB) はチャンネルごとに独立してOn/Off可能。
- ニアゼロレーテンシーモニタリング "True Integrated Monitoring"
MR816に内蔵されたDSPミキサー&エフェクトが遅れないインプットモニタリング環境を提供します。DSPエフェクトをモニター音だけに使用したり、掛け録りすることも可能。
- 多彩な入出力端子
端子類も充実しておりアナログ×8 系統、ADAT×1系統、S/PDIF (コパキシャル) ×1系統、ワードクロック×1系統を搭載し多彩な入出力に対応。
- スタンドアローンミキサー
MR816はスタンドアローンミキサーとしても使用可能です。MR Editor (専用ソフトウェア) を使った各種設定、DSPエフェクトの使用、シーンデータの保存が行えます。

- DSPエフェクト
REV-X Reverb
ヤマハプロフェッショナルマルチエフェクターSPX2000、デジタルミキサーに搭載されすでに高い評価を得ているREV-Xを標準搭載。
Sweet Spot Morphing Channel Strip (CSXに8基搭載)
3バンドパラメータトリックEQとコンプレッサーのパラメーターが有機的に変化する新発想のチャンネルストリップ。
- 同時接続
最大3台 (48kHz) または2台 (96kHz) までのチェーン接続に対応。最大24アナログ入出力 (48kHz) まで拡張可能。

CC121 ADVANCED INTEGRATION CONTROLLER

オープンブライズ JAN : 4957812396936



Nuendo/Cubaseの主要パラメーターをダイレクトコントロール可能。アルミ製トップパネルの堅牢なUSBデジタルコントローラー。

- コンピューターに接続するだけで、AI Functionsが機能しセットアップが完了。*
- 操作性に優れたAIノブを搭載。モニターから視線を離さずに右手でマウス、左手でAIノブを操作することが可能。
- AIノブは、Nuendo/Cubaseの編集画面上*2で現在マウスがある位置の機能を自動的にアサイン。
- AIノブは、ジョグシャトル機能としても使用可能。
- 100mmタッチセンシティブモーターフェーダーを搭載。
- チャンネル設定およびチャンネルEQコントローラー、再生・録音・停止などのトランスポートボタンも装備。
- プッシュボタン付きノブと4つのボタンを搭載。任意の機能をアサイン可能。

*1: Nuendo ver4.2.2以上、Cubaseシリーズver.4.5.1以上とCC121のドライバーツールがインストールされた環境が必要です。
*2: プロジェクトウィンドウ、ミキサーウィンドウ、プラグインの画面で使用可能、対応機種に限ります。

CI2 シーアイツー ADVANCED INTEGRATION USB STUDIO

オープンブライズ JAN : 4957812459488



コントローラー機能を搭載する、USBバス電源駆動のオーディオインターフェース

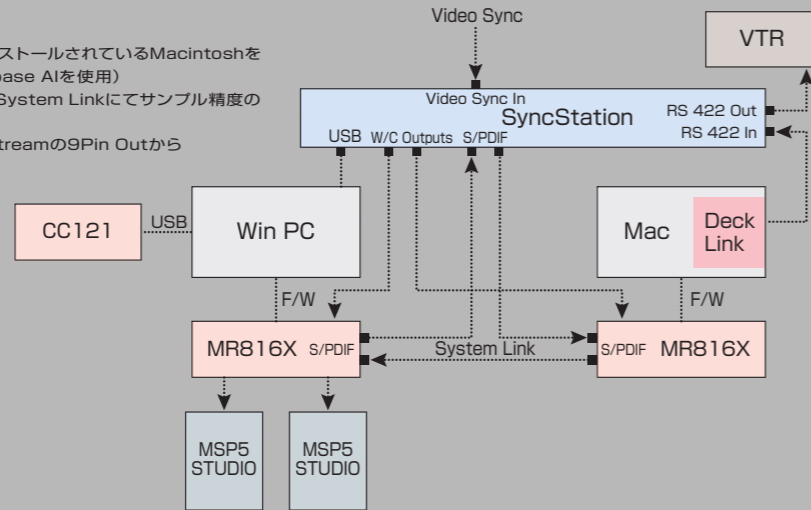
- マイク、ライン、ギター (ch1のみ) 対応の2ch入力
- ファンタム電源対応のマイクを2本同時使用可能。
- ハードウェアインプットモニタリング機能
- DAWコントロール機能搭載
 - AIノブ: マウスオーバーコントロール機能
 - インタラクティブレコーディング: ハンズフリーレコーディング機能
 - ブラウズ: オーディオコンテンツ/プラグインプリセットの簡単選択機能

例1… 最小MAセット

- Final Cut Proにて映像編集後、同ソフトがインストールされているMacintoshをビデオプレイヤーとして使用。(MR816付属のCubase AIを使用)
- 2台のMR816はS/PDIF接続されており、VST System Linkにてサンプル精度の同期が可能。
- VTRからの映像撮り込み時にDeckLink HD Extreamの9Pin OutからSyncStationを介してVTRコントロール可能。

■構成機器

- ・Nuendoシステム
- ・Blackmagicビデオカードを備えたコンピューター
- ・MR816X, CC121
- ・SyncStation

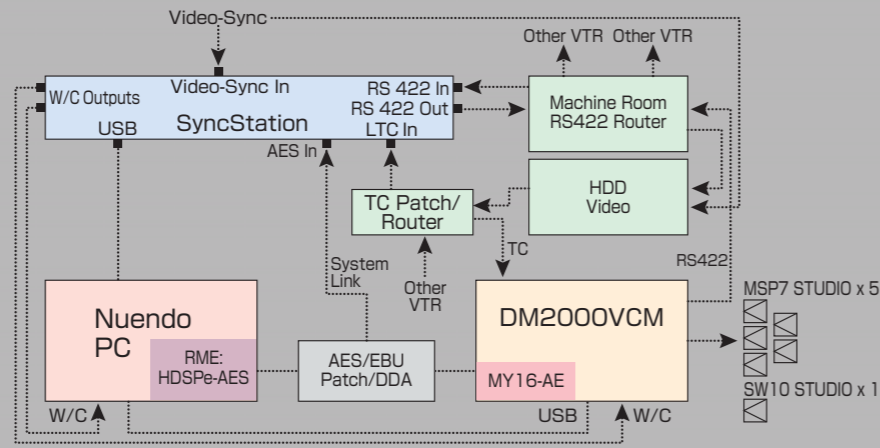


例2… ポストプロダクション

- ミキサーにDM2000VCMを使用し、Nuendoをリモートコントロール可能なシステム。
- DM2000VCMからSyncStationを介してMaster VTRのコントロールも可能。

■構成機器

- ・Nuendoシステム
- ・SyncStation
- ・DM2000VCM

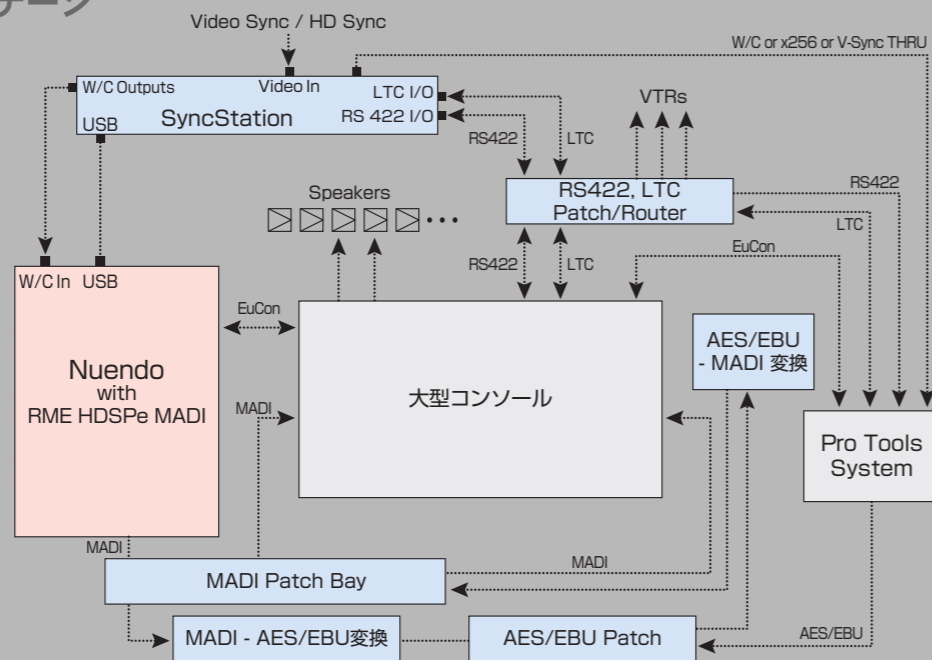


例3… フィルムダビングステージ

- EuConを備えた大型コンソールを使用したフル装備のフィルムダビングステージ。
- EuConプロトコルを使用することで大型コンソールからNuendo、ProToolsをコントロール。
- SyncStationにより、各種同期を制御。

■構成機器

- ・Nuendoシステム
- ・ProToolsシステム
- ・SyncStation
- ・EuConを搭載した大型デジタルミキシングコンソール

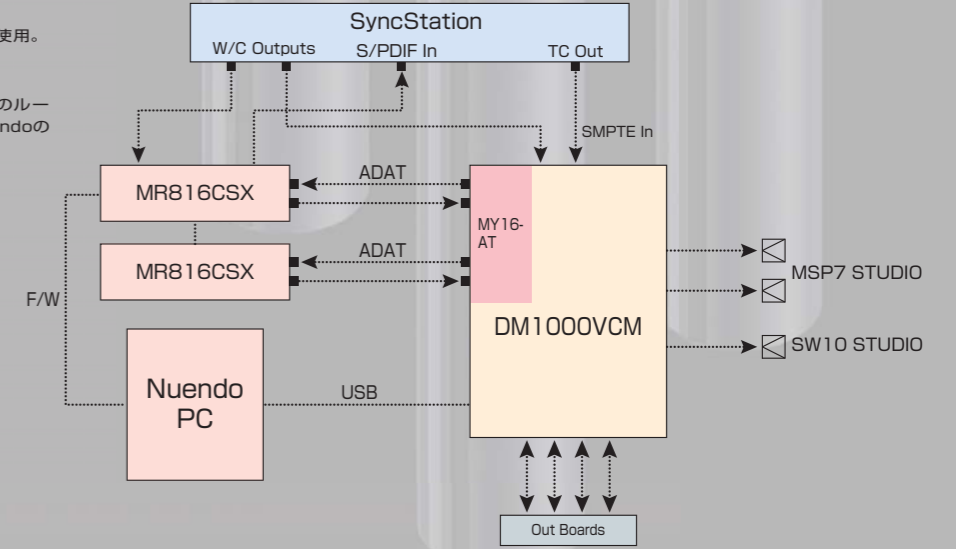


例4… 小規模レコーディングスタジオ

- SyncStationをWord Clockジェネレーターとして使用。
- DM1000のヘッドアンプに加え、MR816csxの高品位マイクプリ「D-Pre」[CSMC]も使用可能。
- DM1000の豊富なルーティング機能とNuendoのルーティング機能を併用することで、アウトボード類もNuendoのプラグインのように使用可能。

■構成機器

- ・Nuendoシステム
- ・DM1000VCM
- ・MR816CSX
- ・SyncStation

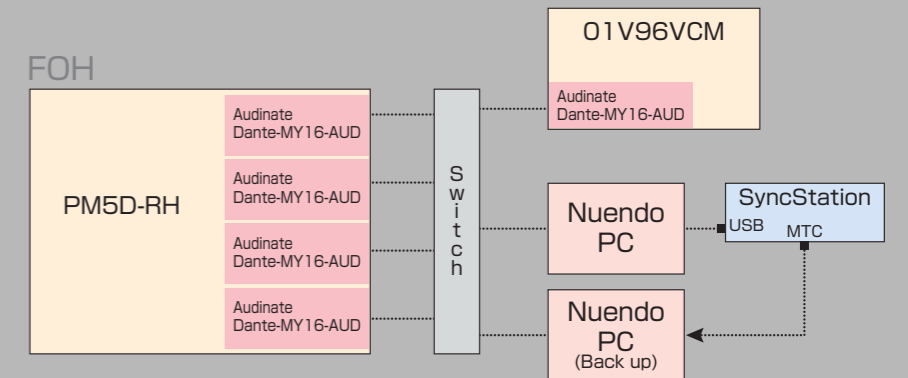


例5… ライブレコーディングシステム

- FOHのデジタルミキシングコンソールPM5D-RHより48mono+4stをNUENDOに録音可能。
- Dante Networkにて信号をバラにすることにより、Back up PCにも同様の音声が録音可能。
- デジタルミキシングコンソール O1V96VCMにもDanteインターフェースカードDante-MY16-AUDを装着することにより16chのモニターも可能。
- 万一メインのNuendo PCにトラブルが発生し、タイムコードが供給されなくなっても「JAM SYNC」機能によりバックアップ用のPCは録音を継続可能。

■構成機器

- ・Nuendoシステム
- ・O1V96VCM
- ・Dante-MY16-AUD
- ・Switching Hub
- ・SyncStation



NUENDO 5 EXPANSION KIT

Nuendo 5のMIDI機能をスタインバーク社のアドバンスド・ミュージック・プロダクション・システム「Cubase 5」と同仕様にするためのオプション・キット。Nuendo 5をオーディオ・ポストの分野ばかりでなく、ミュージックプロダクションの分野においてもスタインバーク最高クラスのテクノロジーをご利用頂くことができます。

Nuendo 5 Expansion Kit オープンブライズ JAN: 4957812486330
 Nuendo 5 Expansion Kit オープンブライズ JAN: 4957812486347
 アカデミック版

Nuendo 5に追加されるMIDI機能

- ドラム・エディタ
- プロフェッショナル譜面作成機能
- 専用VSTインストゥルメント追加
- Music XMLインポート&エクスポート